

APC 滞在を終えて

2019年7月19日
理学系研究科物理学専攻 博士課程2年 安藤健太

私は2019年4月19日から7月14日の約3ヶ月間、パリに滞在し、APC (Laboratoire Astroparticule et Cosmologie) の Vincent Vennin 先生のもとで共同研究を行なった。Vennin 先生は宇宙論におけるインフレーションの研究の大家である。滞在中は、インフレーション中に生成される初期ゆらぎの中にベルの不等式の破れを観測できる可能性を研究した。これまでの私の研究とはやや異なるものであったが、このユニークな研究テーマに魅力を感じ、挑戦した。Vennin 先生は概念的なトピックから技術的なトピックまで私と盛んに議論してくださった。研究はまだ途中であり、帰国はしたがこれからも共同研究を続けていく予定である。また、インフレーションへのストカスティック的アプローチについての私の研究を発表する機会もいただき、その後議論する中で新たな研究のアイデアも生まれたので、この新たなプロジェクトにも取り組んでいきたい。

今回の滞在において、渡航を許可し協力的に準備してくださった川崎雅裕教授、快く受け入れてくださった Vennin 先生、Vennin 先生に初めに紹介して下さりパリ滞在についても多くのアドバイスをくださった多田祐一郎研究員に深く感謝申し上げます。



APC へ向かう道。左手奥の建物に APC がある。道の奥にはセーヌ川が流れる。